

“国内空港初” 国際線にて自動化搭乗ゲートの運用を開始  
～ 非接触運用による感染防止対策 ～

東京国際空港ターミナル株式会社は、羽田空港第3旅客ターミナルにおいて、国際線自動化搭乗ゲートの運用を開始したことをお知らせします。

これまで、搭乗ゲート前で航空会社職員が搭乗券をお客様からお預かりしスキャナで読み込んで搭乗可否の判定をしていましたが、これを自動化し、お客様ご自身で搭乗券をスキャンし自動化搭乗ゲートの判定により、ゲートを通して航空機にご搭乗いただく運用となります。

当ゲートの導入により、お客様と航空会社職員の非接触(コンタクトレス)の運用となり、感染症対策に寄与できます。また、搭乗ゲートの運用がスムーズになるとともに、航空会社職員の負担軽減にもつながります。

※航空会社毎に、随時、自動化搭乗ゲートの運用を開始します。

今後も、羽田空港をご利用されるお客様と職員の安心・安全な空港サービスの提供と向上に努めてまいります。



<お問い合わせ先>

東京国際空港ターミナル株式会社  
企画部 (TEL:03-6428-5901)